

日本天文学会 1957 年秋季年会

プログラム

- ◇日時 昭和32年10月15日(火), 16日(水)
◇場所 京都大学理学部宇宙物理学教室
(京都市左京区北白川追分町, 市電銀閣寺線農学部前)

	午 前	午 後	夜
15 日	講 演 (1~14)	講 演 (15~28)	懇 親 会
16 日	講 演 (29~40)	講 演 (41~55) 測地学会と共催	シンポジウム

講演予稿集について、特別会員と講演申込者には1部ずつ無料で配布しますが、その他の方及び特別会員で2部以上希望される方は1部につき実費30円送料8円をお送り下さい。年会講演会の当日会場でもおわけします。なお予稿集についての御意見を天文学会編集理事にお聞かせ下さるようお願いいたします。

第 1 日 10 月 15 日 (火)

[午前] (9時より)

	分
1. 下田真弘 (東大理), 小尾信弥 (東大教養): 対流外層をもつ星のモデル	10
2. 須田和男, 内田寿一 (東北大): 等温核と対流平衡層とを有する星のモデルについて	7
3. 一柳寿一, 須田和男 (東北大): 等温核と対流平衡の中間層を有する星のモデル (II) に対する追補	7
4. 成相秀一 (広島大理論物理研): 宇宙乱流について (III)	10
5. 荒木俊馬: 負質量の物質の存在について	10
6. 斎藤澄三郎 (京大理): Opacity と高温星モデル大気	7
7. 上杉 明 (京大理): 高温度星モデル大気について	5
8. 藤田良雄, 山下泰正 (東大理): V Aql のクレープ・スペクトルについて (III)	7
9. 藤田良雄, 山下泰正, 西村史朗 (東大理): 数個の低温度星のスペクトルについて (II)	7
10. 小暮智一 (京大理): Be 型星水素大気における副級線の輻射場	5
11. 神野光男 (京大理): 膨脹する大気の輻射場について	7
12. 近藤雅之 (東大理): 弱い吸収線を持つ星のスペクトル (II)	5
13. 上野季夫 (京大理): 確率論的方法による輸送方程式の解 (III), 有限大気における輻射の拡散反射と透過	7
14. 北村正利, 高橋千恵 (東京天文台): 食変光星 BH Virginis について (II)	10

[午後] (1時 30 分より)

15. 石田五郎 (東大理): 実視連星の空間分布	5
16. 高瀬文志郎 (東京天文台): 星団の分解によるその光度函数の変化	10
17. 安田春雄 (東京天文台): 高速度星の銀河軌道について	7
18. 安田春雄, 北村正利, 松波直幸 (東京天文台, 東大理): M型主系列星の平均絶対等級について	10
19. 鑄木政岐 (東大理): 大きな色超過を示す青色巨星の空間分布について	7
20. 堀井政二, 高橋 敷, 山崎恭弘 (京大生駒山観測所): 5694—coronal line の出現領域	7
21. 斎藤国治, 西 恵三 (東京天文台): 観測ロケット搭載用太陽紫外分光器 III 型, IV 型について	7
22. 斎藤国治 (東京天文台): 太陽コロナの極域流線について	10
23. 日江井栄二郎, 牧田 貢, 森本雅樹 (東京天文台, 東大理): 黒点の光電分光測光 (I)	5
24. 末元善三郎, 日江井栄二郎 (東京天文台): 太陽面爆発現象のスペクトルについて	10
25. 富田義雄 (京大理): 太陽光球表面における Na D 線の形成について	5
26. 宮本正太郎 (京大理): HK 線の輝線輪廓について	10
27. 田中春夫, 柿沼隆禧 (名大空電研): マイクロ波帯における太陽電波バーストの偏波観測	10
28. 赤羽賢司 (東京天文台): 9000 メガサイクルに於ける 太陽電波の 偏波観測 (I)	5

[夜] (5時より)

懇 親 会

第 2 日 10 月 16 日 (水)

〔午前〕 (9時より)

29. 小嶺孝二郎: 1957 年 7 月 14 日昼間の大火球について.....	分	5
30. 森川之芳 (徳島大学芸): 1957 年 7 月 14 日の大火球について		7
31. 竹内端夫 (東京天文台): 小惑星エロスの極運動.....		10
32. 堀源一郎 (東大理): 木星第九衛星の運動 (II)		7
33. 古在由秀 (東京天文台): 人工衛星の永年摂動項.....		10
34. " ("): 土星の環の空隙の一つの成因.....		5
35. 角田忠一 (緯度観測所): 地球の mantle-core の境界層における相変化.....		10
36. 関口直甫 (東京天文台): 地球の始原自転速度について (II)		7
37. 中野三郎, 松本淳逸, 原 寿男 (東京天文台): 子午環の motor driving について.....		5
38. " ("): 子午環の改修とその後の観測精度について.....		7
39. 中野三郎 (東京天文台): 子午環観測と月の位置.....		7
40. 辻 光之助, 長根 深 ("): レプソルド子午儀による月の赤経観測 ..		5

〔午後〕 (1時より) 〔測地学会と共催〕

41. 塚本裕四郎, 鈴木裕一, 徳弘 敦 (水路部): 星食予報器について (第 2 報).....		10
42. 竹内端夫, 内田正男 (東京天文台): 掩蔽の等縁観測の予報について.....		7
43. 檀原 毅 (地理調査所): 掩蔽の南北限界線上の観測による経緯度の決定.....		10
44. 檀原 毅, 垣下精三 (地理調査所): 汎世界的楕円体と極地的ジオイド の偏差について.....		10
45. 坪川家恒, 檀原 毅, 原田美道, 瀬戸孝夫 (地理調査所): 昼間におけ る子午儀による経緯度, 方位角の測定.....		10
46. 松本淳逸, 関口直甫 (東京天文台): 極望遠鏡の最近の観測結果.....		7
47. 弓 滋 (緯度観測所): 浮游天頂儀による緯度観測値.....		7
48. 高木重次 ("): 水沢 PZT 星と共通なワシントン PZT 星の $\Delta\alpha$ について.....		10
49. 角田忠一 ("): 異常大気屈折とその可能性.....		10
50. 須川 力 ("): 上層風速より推定された気層傾斜と緯度観測に及 ぼす wind effect の新しい解釈について		10
51. 服部忠彦 ("): 水沢の緯度観測から求めた章動常数について.....		10
52. 虎尾正久, 嵩地 厚 (東京天文台): 緯度観測に及ぼす月の影響.....		7
53. 二日市金作, 虎尾三春 ("): 二三の外国報時信号の特異例.....		7
54. 飯島重孝, 渋谷五郎 ("): 対欧伝播時間の実測結果.....		10
55. 飯島重孝, 岡崎清市 ("): 地球自転速度の季節変化 (続)		7

〔夜〕 (4時30分—7時30分) シンポジウム

1. 関口直甫: 地球の自転速度
2. 江本祐治: 恒星速度分布の非対称性
3. 宮本正太郎: 最近の火星大気の研究と 1956 年の実視観測結果について